

令和 3 年 6 月 7 日現在

機関番号：14202

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2017～2020

課題番号：17H00872

研究課題名（和文）生理機能に基づくレビー小体型認知症早期診断ウェアラブルデバイスの開発

研究課題名（英文）Development of Early Lewy Detection and Estimation Report System (ELDER System)

研究代表者

角谷 寛 (Kadotani, Hiroshi)

滋賀医科大学・医学部・特任教授

研究者番号：90362516

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 33,100,000 円

研究成果の概要（和文）：自律神経失調症による起立性低血圧は、レム睡眠行動障害の患者（レビー小体型認知症の高リスク者）によく見られる症状である。我々は、レム睡眠行動障害患者と健康な高齢者を対象に、本研究のために開発・改良した小型の心拍計を用いて起立負荷試験（シェロングテスト）中の心拍を測定した。その結果、仰臥位での短時間の心拍変動（HRV）の解析により、起立性低血圧の有無を予測できることが明らかになった。

研究成果の学術的意義や社会的意義

安静臥位における心拍変動の解析により起立性低血圧が予測できることが明らかとなった。臥位からの急な起立は高齢者において転倒のリスクとなる。本研究の成果により、特に起立性低血圧に伴う転倒を予測し、その予防ができるため、起立負荷試験（シェロングテスト）の効率化と安全性の向上につながると考えられる。

研究成果の概要（英文）：Orthostatic hypotension (OH) caused by autonomic dysfunction is a common symptom in older people and patients with idiopathic rapid eye movement sleep behavior disorder (iRBD). We measured the electrocardiograms of patients with iRBD and healthy older people during an orthostatic challenge test. We found that short-term heart rate variability (HRV) indices in the supine position would predict subsequent OH in iRBD patients. Our results are of clinical importance in terms of showing the possibility that OH can be predicted using only HRV in the supine position without an orthostatic challenge test, which would improve the efficiency and safety of testing.

研究分野：医療福祉工学関連

キーワード：ウェアラブルデバイス 起立性低血圧 認知症 自律神経 心拍変動 加速度 嗅覚 夢

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

自律神経障害を評価するための、安価で非侵襲的な心臓の自律神経機能法評価法として心拍変動(heart rate variability: HRV)解析があり、生理学研究では過去より頻用されているが、連続長期間・リアルタイムのHRV解析が臨床現場に持ち込まれることはなかった。

レム睡眠行動障害 (rapid eye movement sleep behavior disorder: RBD) は睡眠随伴症の1つであり、レム睡眠時の筋緊張消失 (atonia) が損なわれ、夢に関連した行動がみられることを特徴とする。またRBDは、わが国で二番目に多い認知症であるレビー小体型認知症 (Dementia with Lewy Body: DLB) など、 $\alpha$ -シヌクレインと関連した神経変性疾患に高率に合併することが知られている。神経変性疾患を発症していないRBDにおいても、わずかな運動障害や軽度認知障害、抑うつ症状など多彩な症状が認められ、なかでも自律神経障害は高率に合併する。

自律神経障害の症状は、便秘や排尿障害、起立性低血圧、体温調節障害など多岐にわたり、問診や質問紙などで症状を評価するのが一般的である。ただし、明確な自覚症状を伴わない場合には、起立試験など適切な手法で検査を行わなければ、見過ごされる危険性がある。しかし、起立性低血圧は失神や転倒を引き起こし、骨折などの原因となりうるため、安全かつ簡便に診断するシステムの開発が望まれる。また、自律神経障害が認められる場合には、DLBのリスクがより高いと考えられるため、DLBの超早期スクリーニングにもつながると考えられる。

2. 研究の目的

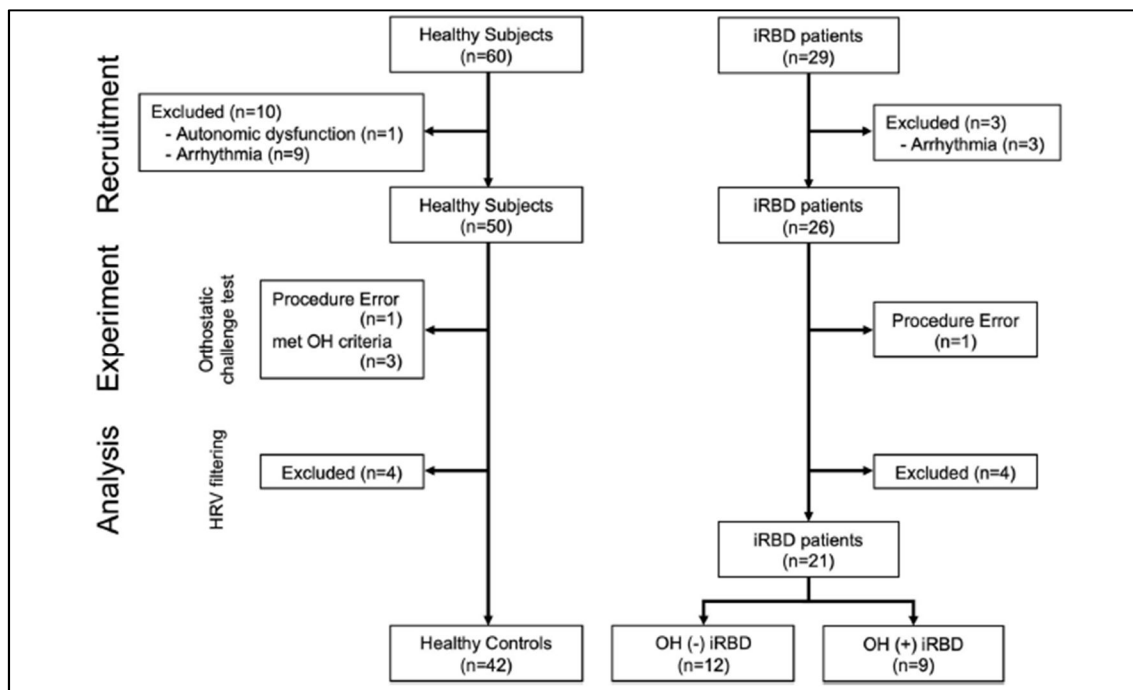
長時間のHRVおよび加速度センサー計測・解析を行うことにより、自律神経障害を客観的に簡便に判定するためのウェアラブルシステムの開発・改良を行うことが本研究の目的であった。

3. 研究の方法

滋賀医科大学精神科・睡眠センターにおいて、RBD患者より臨床データを蓄積して疾患コホートを形成した(文献 )。

工学・情報学・医学・生理学の連携により、行動しながら心電図R波検出ができるウェアラブルデバイスを開発・改良した。そして、そのデバイスを用いて、健常高齢者60名とRBD患者29名を対象に自律神経検査であるシェロングテスト(臥位から立ち上がった際の血圧低下検査)を行った。

健常高齢者の中にも起立性低血圧を起こすもの(n=3)や不整脈を持つもの(n=9)などあり、健常群としての解析対象は42名となった。また、RBD患者群で解析可能であった21名のうち、起立性低血圧のないものは12名、あるものは9名であった(下図)。



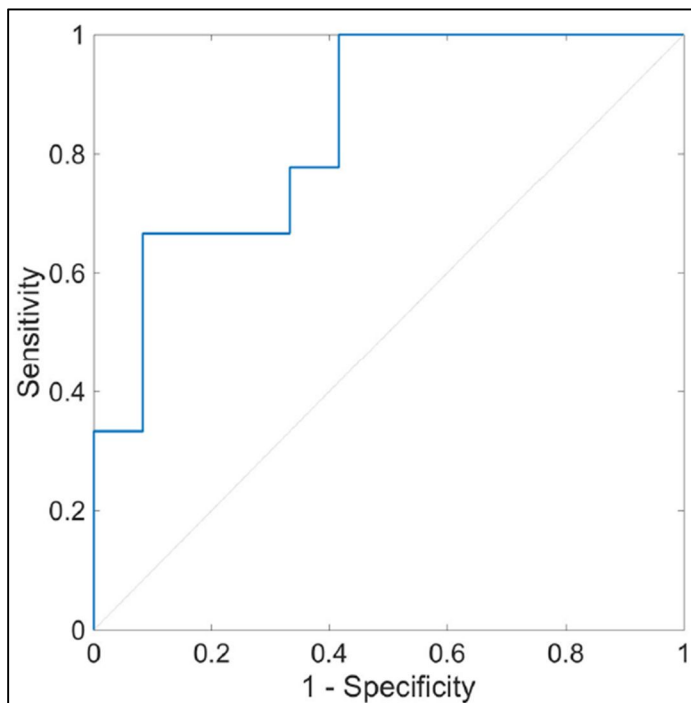
ウェアラブルデバイスで心拍を測定し、心拍変動・血圧変化・行動量のデータを収集した。また、スマホ(Nexus 5X、Google, LG)の3次元加速度センサーによる加速度・角加速度測定を行った。

4. 研究成果

ウェアラブルデバイスによる心拍検出を行うために、心電図 R 波検出手法および心電図増幅率を自動再調整するように改良し、デバイス内蔵マイコンに組み込んだ。その結果、従来よりも高い検出率を達成できた。また、高齢者対象の心拍変動データを取得時には、若年者対象の予備実験では見られなかった HRV データの取得エラーが生じやすいことが明らかとなった。そこで、それを解決するためにデバイスやアプリの改良を行った。

そのウェアラブルデバイスを用いた定量的自律神経症状評価を目指し、健常高齢者とレム睡眠行動障害患者を対象にシェロングテストを行った。その際にウェアラブルデバイスで心拍を測定し、心拍変動・血圧変化・行動量のデータを収集した。また、スマホによる加速度・角加速度測定を行い、日常生活におけるおおまかな行動推定が可能であることを確認した。

仰臥位安静時の心拍変動の変数を説明変数に、起立性低血圧を従属変数にしたロジスティック回帰分析を行ったところ、そのモデルの ROC (receiver operating characteristic) 曲線の AUC (area under the curve) は 0.840 ( $p=0.012$ ) であり (下図)、ウェアラブルデバイスによる臥位安静時の心拍変動から、起立性低血圧の発生を予測できることが明らかとなった (文献)



安静のままの計測により予測できることにより、転倒のリスクのあるシェロングテストを行うことなく起立性低血圧を予測でき、臨床的に意義のある結果であった。

#### <引用文献>

Sumi Y, Matsuo M, Nakabayashi T, Masuda F, Takahashi M, Kuriyama K, Yamada N, Kanemura T, Takami M, Kadotani H. Changes in the symptom frequency of rapid eye movement sleep behavior disorder according to disease duration. *Sleep Science and Practice*. 2017;1:16.

Sumi Y, Nakayama C, Kadotani H, Matsuo M, Ozeki Y, Kinoshita T, Goto Y, Kano M, Yamakawa T, Ohira MH, Ogawa K, Fujiwara K. Resting Heart Rate Variability Is Associated With Subsequent Orthostatic Hypotension: Comparison Between Healthy Older People and Patients With Rapid Eye Movement Sleep Behavior Disorder. *Frontiers in Neurology*. 2020;11:567984.

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計46件（うち査読付論文 31件 / うち国際共著 3件 / うちオープンアクセス 17件）

1. 著者名 Kadotani Hiroshi	4. 巻 18
2. 論文標題 Localization of international standards	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sleep and Biological Rhythms	6. 最初と最後の頁 159 ~ 159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41105-020-00275-9	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Kinoshita Takafumi, Fujiwara Koichi, Kano Manabu, Ogawa Keiko, Sumi Yukiyoishi, Matsuo Masahiro, Kadotani Hiroshi	4. 巻 28
2. 論文標題 Sleep Spindle Detection Using RUSBoost and Synchrosqueezed Wavelet Transform	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Neural Systems and Rehabilitation Engineering	6. 最初と最後の頁 390 ~ 398
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TNSRE.2020.2964597	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Ito Kazuki, Uetsu Masahiro, Kadotani Hiroshi	4. 巻 2
2. 論文標題 Validation of Oximetry for Diagnosing Obstructive Sleep Apnea in a Clinical Setting	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clocks & Sleep	6. 最初と最後の頁 364 ~ 374
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/clockssleep2030027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Sumi Yukiyoishi, Nakayama Chikao, Kadotani Hiroshi, Matsuo Masahiro, Ozeki Yuji, Kinoshita Takafumi, Goto Yuki, Kano Manabu, Yamakawa Toshitaka, Hasegawa-Ohira Masako, Ogawa Keiko, Fujiwara Koichi	4. 巻 11
2. 論文標題 Resting Heart Rate Variability Is Associated With Subsequent Orthostatic Hypotension: Comparison Between Healthy Older People and Patients With Rapid Eye Movement Sleep Behavior Disorder	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Neurology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fneur.2020.567984	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okajima Isa, Miyamoto Towa, Ubara Ayaka, Omichi Chie, Matsuda Arichika, Sumi Yukiyoishi, Matsuo Masahiro, Ito Kazuki, Kadotani Hiroshi	4. 巻 17
2. 論文標題 Evaluation of Severity Levels of the Athens Insomnia Scale Based on the Criterion of Insomnia Severity Index	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Environmental Research and Public Health	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph17238789	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ubara Ayaka, Sumi Yukiyoishi, Ito Kazuki, Matsuda Arichika, Matsuo Masahiro, Miyamoto Towa, Kadotani Hiroshi	4. 巻 17
2. 論文標題 Self-Isolation Due to COVID-19 Is Linked to Small One-Year Changes in Depression, Sleepiness, and Insomnia: Results from a Clinic for Sleep Disorders in Shiga Prefecture, Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Environmental Research and Public Health	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph17238971	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Omichi Chie, Ayani Nobutaka, Oya Nozomu, Matsumoto Yoshihiro, Tanaka Maki, Morimoto Takeshi, Kadotani Hiroshi, Narumoto Jin	4. 巻 104
2. 論文標題 Association between discontinuation of benzodiazepine receptor agonists and post-operative delirium among inpatients with liaison intervention: A retrospective cohort study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Comprehensive Psychiatry	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.comppsy.2020.152216	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamilton Garun S., Gupta Ravi, Vizcarra Darwin, Insalaco Giuseppe, Escobar Franklin, Kadotani Hiroshi	4. 巻 79
2. 論文標題 Endorsement of: "clinical practice guideline for diagnostic testing for adult obstructive sleep apnea: an American academy of sleep medicine clinical practice guideline" by the World Sleep Society	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sleep Medicine	6. 最初と最後の頁 152 ~ 154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.sleep.2020.12.044	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Iwasaki Ayako, Nakayama Chikao, Fujiwara Koichi, Sumi Yukiyoishi, Matsuo Masahiro, Kano Manabu, Kadotani Hiroshi	4. 巻 -
2. 論文標題 Screening of sleep apnea based on heart rate variability and long short-term memory	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Sleep and Breathing	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11325-020-02249-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nishikawa Kohei, Kuriyama Kenichi, Yoshiike Takuya, Yoshimura Atsushi, Okawa Masako, Kadotani Hiroshi, Yamada Naoto	4. 巻 -
2. 論文標題 Effects of Cognitive Behavioral Therapy for Insomnia on Subjective/Objective Sleep Discrepancy in Patients with Primary Insomnia: a Small-Scale Cohort Pilot Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Behavioral Medicine	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12529-021-09969-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ito Kazuki, Kadotani Hiroshi, Okajima Isa, Ubara Ayaka, Ichikawa Mamoru, Omichi Chie, Miyamoto Towa, Matsuda Arichika, Sumi Yukiyoishi, Kitagawa Hirotoishi	4. 巻 18
2. 論文標題 Large Questionnaire Survey on Sleep Duration and Insomnia Using the TV Hybridcast System by Japan Broadcasting Corporation (NHK)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Environmental Research and Public Health	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph18052691	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Goto Yuki, Fujiwara Koichi, Sumi Yukiyoishi, Matsuo Masahiro, Kano Manabu, Kadotani Hiroshi	4. 巻 9
2. 論文標題 Work Habit-Related Sleep Debt; Insights From Factor Identification Analysis of Actigraphy Data	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Public Health	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpubh.2021.630640	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 松田有史, 角谷寛	4. 巻 78
2. 論文標題 一般勤労者における睡眠	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本臨牀	6. 最初と最後の頁 830 ~ 833
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角谷寛	4. 巻 14
2. 論文標題 認知的愁訴と睡眠呼吸障害	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 睡眠医療	6. 最初と最後の頁 213 ~ 216
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 乳原彩香, 岡島義, 町田奈穂, 角谷寛, 石川信一.	4. 巻 25
2. 論文標題 短縮版Sleep-related Behaviors Questionnaireの作成およびその信頼性と妥当性の検討.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 行動医学研究	6. 最初と最後の頁 216-226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中田ゆかり, 柴田英治, 角谷寛	4. 巻 68
2. 論文標題 就寝時の「快眠音」が不眠症疑いの労働者への睡眠潜時に与える影響	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 厚生指標	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大道智恵, 角谷寛	4. 巻 78
2. 論文標題 新たな疫学研究の方向性	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本臨床 増刊号 最新臨床睡眠学第2版-睡眠障害の基礎と臨床-	6. 最初と最後の頁 150-155
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角谷寛	4. 巻 78
2. 論文標題 携帯型睡眠脳波測定装置とその応用	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本臨床 増刊号 最新臨床睡眠学第2版-睡眠障害の基礎と臨床-	6. 最初と最後の頁 202-205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kadotani Hiroshi	4. 巻 17
2. 論文標題 Influence of sleep in mother?child pairs from the Japan Environment and Children's Study	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sleep and Biological Rhythms	6. 最初と最後の頁 159 ~ 159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41105-019-00216-1	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fujiwara Koichi, Abe Erika, Kamata Keisuke, Nakayama Chikao, Suzuki Yoko, Yamakawa Toshitaka, Hiraoka Toshihiro, Kano Manabu, Sumi Yukiyooshi, Masuda Fumi, Matsuo Masahiro, Kadotani Hiroshi	4. 巻 66
2. 論文標題 Heart Rate Variability-Based Driver Drowsiness Detection and Its Validation With EEG	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Biomedical Engineering	6. 最初と最後の頁 1769 ~ 1778
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TBME.2018.2879346	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -



1. 著者名 Matsuo Masahiro, Masuda Fumi, Sumi Yukiyoshi, Takahashi Masahiro, Yoshimura Atsushi, Yamada Naoto, Kadotani Hiroshi	4. 巻 13
2. 論文標題 Background Music Dependent Reduction of Aversive Perception and Its Relation to P3 Amplitude Reduction and Increased Heart Rate	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Frontiers in Human Neuroscience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fnhum.2019.00184	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyagawa Taku, Hida Akiko, Shimada Mihoko, Uehara Chihiro, Nishino Yuri, Kadotani Hiroshi, Uchiyama Makoto, Ebisawa Takashi, Inoue Yuichi, Kamei Yuichi, Tokunaga Katsushi, Mishima Kazuo, Honda Makoto	4. 巻 64
2. 論文標題 A missense variant in PER2 is associated with delayed sleep/wake phase disorder in a Japanese population	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Human Genetics	6. 最初と最後の頁 1219 ~ 1225
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s10038-019-0665-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakayama Chikao, Fujiwara Koichi, Sumi Yukiyoshi, Matsuo Masahiro, Kano Manabu, Kadotani Hiroshi	4. 巻 40
2. 論文標題 Obstructive sleep apnea screening by heart rate variability-based apnea/normal respiration discriminant model	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physiological Measurement	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1088/1361-6579/ab57be	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 角谷 寛	4. 巻 6
2. 論文標題 ICD-11	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ねむりとマネージメント	6. 最初と最後の頁 36 ~ 39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角谷 寛	4. 巻 54
2. 論文標題 高齢者事故や眠気に関すること	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本交通医学工学研究会会報	6. 最初と最後の頁 9-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 松尾 雅博	4. 巻 50
2. 論文標題 【こころを育む眠り】母の眠り、子の眠り	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 心と社会	6. 最初と最後の頁 23-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masuda Fumi, Sumi Yukiyoishi, Takahashi Masahiro, Kadotani Hiroshi, Yamada Naoto, Matsuo Masahiro	4. 巻 665
2. 論文標題 Association of different neural processes during different emotional perceptions of white noise and pure tone auditory stimuli	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Neuroscience Letters	6. 最初と最後の頁 99 ~ 103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neulet.2017.11.046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takami M, Kadotani H, Nisikawa K, Sumi Y, Nakabayashi T, Fujii Y, Matuo M, Yamada N, and the NinJaSleep Study Group.	4. 巻 2
2. 論文標題 Quality of life, depression, and productivity of city government employees in Japan: A comparison study using the Athens Insomnia Scale and Insomnia Severity Index.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Sleep Science and Practice	6. 最初と最後の頁 4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41606-018-0024-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hida Akiko, Kitamura Shingo, Kadotani Hiroshi, Uchiyama Makoto, Ebisawa Takashi, Inoue Yuichi, Kamei Yuichi, Mishima Kazuo	4. 巻 5
2. 論文標題 Lack of association between PER3 variable number tandem repeat and circadian rhythm sleep/wake disorders	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Human Genome Variation	6. 最初と最後の頁 117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41439-018-0017-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角幸頼, 松尾雅博, 角谷寛	4. 巻 Vol.11 No.2
2. 論文標題 RBDの臨床	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Movement Disorder Society of Japan (MDSJ) letters	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 藤原 幸一, 宮島 美穂, 山川 俊貴	4. 巻 11
2. 論文標題 ウェアラブルデバイスとスマートフォンを用いたてんかん発作予知技術	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Epilepsy	6. 最初と最後の頁 7-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Soriano Jaymar, Kubo Takatomi, Inoue Takao, Kida Hiroyuki, Yamakawa Toshitaka, Suzuki Michiyasu, Ikeda Kazushi	4. 巻 13
2. 論文標題 Differential temperature sensitivity of synaptic and firing processes in a neural mass model of epileptic discharges explains heterogeneous response of experimental epilepsy to focal brain cooling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PLOS Computational Biology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pcbi.1005736	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Inoue Takao, Fujii Masami, Kida Hiroyuki, Yamakawa Toshitaka, Maruta Yuichi, Tokiwa Tatsuji, He Yeting, Nomura Sadahiro, Owada Yuji, Yamakawa Takeshi, Suzuki Michiyasu	4. 巻 122
2. 論文標題 Epidural focal brain cooling abolishes neocortical seizures in cats and non-human primates	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Neuroscience Research	6. 最初と最後の頁 35 ~ 44
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.neures.2017.04.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 藤原 幸一、宮島 美穂、鈴木 陽子、山川 俊貴、加納 学	4. 巻 56
2. 論文標題 多変量統計的プロセス管理と心拍変動解析を用いたてんかん発作予知技術の開発	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 計測と制御	6. 最初と最後の頁 526 ~ 529
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11499/sicejl.56.526	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊部達朗, 平岡敏洋, 阿部恵里花, 藤原幸一, 山川俊貴	4. 巻 48
2. 論文標題 運転中の能動的行為によるドライバの覚醒維持効果と運転安全性	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 自動車技術会論文集	6. 最初と最後の頁 463-469
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊崎翼, 浦光博, 小川景子	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 受容経験による社会的排斥からの回復に対する個人特性の影響: サイバーボール課題を用いたERP研究	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 生理心理学と精神生理学	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsumoto Takeshi, Tabara Yasuharu, Murase Kimihiko, Takahashi Yoshimitsu, Setoh Kazuya, Kawaguchi Takahisa, Muro Shigeo, Kadotani Hiroshi, Kosugi Shinji, Sekine Akihiro, Yamada Ryo, Nakayama Takeo, Mishima Michiaki, Matsuda Fumihiko, Chin Kazuo	4. 巻 12
2. 論文標題 Combined association of clinical and lifestyle factors with non-restorative sleep: The Nagahama Study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 PLOS ONE	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0171849	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gerstner Jason R., Perron Isaac J., Riedy Samantha M., Yoshikawa Takeo, Kadotani Hiroshi, Owada Yuji, Van Dongen Hans P. A., Galante Raymond J., Dickinson Kaitlin, Yin Jerry C. P., Pack Allan I., Frank Marcos G.	4. 巻 3
2. 論文標題 Normal sleep requires the astrocyte brain-type fatty acid binding protein FABP7	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Science Advances	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1126/sciadv.1602663	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kadotani Tomiko, Kadotani Hiroshi, Arai Honami, Takami Masanori, Ito Hiroyasu, Matsuo Masahiro, Yamada Naoto	4. 巻 1
2. 論文標題 Comparison of self-reported scales and structured interviews for the assessment of depression in an urban male working population in Japan: a cross-sectional survey	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sleep Science and Practice	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41606-017-0010-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sumi Yukiyoishi, Matsuo Masahiro, Nakabayashi Takao, Masuda Fumi, Takahashi Masahiro, Kanemura Takashi, Kuriyama Kenichi, Yamada Naoto, Takami Masanori, Kadotani Hiroshi	4. 巻 1
2. 論文標題 Changes in the symptom frequency of rapid eye movement sleep behavior disorder according to disease duration	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sleep Science and Practice	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s41606-017-0017-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kitamura Takuro, Miyazaki Soichiro, Kadotani Hiroshi, Kanemura Takashi, Sulaiman Harun Bin, Takeuchi Shoko, Tabata Takahisa, Suzuki Hideaki	4. 巻 22
2. 論文標題 Non-REM sleep-disordered breathing affects performance on the psychomotor vigilance task	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sleep and Breathing	6. 最初と最後の頁 329 ~ 335
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11325-017-1553-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 NAKADA Yukari, SUGIMOTO Aya, KADOTANI Hiroshi, YAMADA Naoto	4. 巻 56
2. 論文標題 Verification of effect of sleep health education program in workplace: a quasi-randomized controlled trial	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Industrial Health	6. 最初と最後の頁 20 ~ 29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2486/indhealth.2017-0022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角谷寛	4. 巻 22
2. 論文標題 睡眠障害の動物モデル	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 オベリスク	6. 最初と最後の頁 33-38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 鷹見将規、角谷 寛	4. 巻 11
2. 論文標題 睡眠時無呼吸症候群検診の在り方	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 睡眠医療	6. 最初と最後の頁 353-357
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 鷹見将規、角谷 寛	4. 巻 47
2. 論文標題 オレキシン拮抗薬・スポレキサント	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 臨床精神医学	6. 最初と最後の頁 229-234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 角谷寛	4. 巻 27
2. 論文標題 犬と猫の睡眠 睡眠について	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Modern Veterinary Med (MVM)	6. 最初と最後の頁 6-9.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計141件 (うち招待講演 21件 / うち国際学会 53件)

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 睡眠時無呼吸の神経治療学
3. 学会等名 第38回日本神経治療学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角幸頼、松尾雅博、尾関祐二、角谷寛
2. 発表標題 レム睡眠行動障害の神経治療学
3. 学会等名 第38回日本神経治療学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 睡眠と呼吸機能
3. 学会等名 第73回日本自律神経学会総会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角 幸頼, 松尾 雅博, 尾関 祐二, 仲山 千佳夫, 藤原 幸一, 角谷 寛
2. 発表標題 レム睡眠行動障害の自律神経障害
3. 学会等名 第50回 日本臨床神経生理学会 学術大会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 伊藤一樹、角谷寛、上津昌広、松田有史、宮本都和、乳原彩香、松尾雅博、角幸頼、吉村篤、森田幸代
2. 発表標題 滋賀県内の2つの異なった睡眠センターにおいてのAHI/REIを実施した新患者背景の比較（後ろ向きコホート研究）
3. 学会等名 第57回睡眠呼吸障害研究会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 乳原彩香, 角谷寛, 尾関祐二
2. 発表標題 ベンゾジアゼピン系薬剤依存患者の不眠症状と減薬に対する認知行動療法の経過
3. 学会等名 第126回近畿精神神経学会
4. 発表年 2020年



1. 発表者名 宮本都和、角幸頼、須藤智志、尾関祐二、角谷寛、今井眞
2. 発表標題 頭内爆発音症候群に先行する脳波活動のパワースペクトル解析
3. 学会等名 不眠研究会 第36会研究発表会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 乳原彩香，谷沢典子，原田萌，角谷寛，岡島義.
2. 発表標題 大学生の不眠に対するセルフヘルプ型認知行動療法が精神的健康に及ぼす影響
3. 学会等名 不眠研究会 第36会研究発表会（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tetsuji Yamanouchi, Hiroshi Kadotani
2. 発表標題 Rapid maxillary expansion may not be effective to treat adult OSA -Evaluation of anatomical changes and respiratory function of constricted maxilla expanded by SARPE-
3. 学会等名 The 9th International Orthodontic Congress (第9回国際矯正歯科会議世界大会) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Iwamoto H, Fujiwara K, Nakayama C, Kadotani H, Matsuo M, Sumi Y, Kano M.
2. 発表標題 Feasibility Assessment of Driver Inattention Detection Systems Based on Driving Data,
3. 学会等名 the 42nd Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (EMBC'20) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 乳原彩香, 伊藤一樹, 松田有史, 角幸頼, 松尾雅博, 宮本都和, 角谷寛
2. 発表標題 COVID-19による外出制限が睡眠外来通院患者のメンタルヘルスの変化に及ぼす影響
3. 学会等名 NPBPPP2020合同年会 (第50回日本神経精神薬理学会年会・第42回日本生物学的精神医学会年会・第4回日本精神薬学会総会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kadotani H, Ito K, Matusda A, Nishikawa K, Sumi Y, Matsuo M.
2. 発表標題 Longitudinal Relationship Between Insomnia and Work Productivity in Japanese City Government Employees
3. 学会等名 Sleep2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Ito K, Kadotani H.
2. 発表標題 Changes in insomnia symptoms are associated with improvements in chronic pain.
3. 学会等名 Sleep2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Goto Y, Fujiwara K, Sumi Y, Matsuo M, Kano M, Kadotani H.
2. 発表標題 Study of relationship among fatigue, sleepiness and depression based on sleep EEG.
3. 学会等名 ESRS 2020 (25th Congress of the European Sleep Research Society) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 乳原 彩香, 岡島 義, 町田 奈穂, 角谷 寛, 石川 信一
2. 発表標題 短縮版Sleep-related Behaviors Questionnaireの作成およびその信頼性と妥当性の検討
3. 学会等名 日本認知・行動療法学会第46回大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角幸頼, 角谷寛, 乳原彩香, 伊藤一樹, 松田有史, 宮本都和, 松尾雅博.
2. 発表標題 新型コロナによる外出自粛下における睡眠とメンタルヘルス
3. 学会等名 第27回日本時間生物学会学術大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 乳原彩香、角谷寛、尾関祐二
2. 発表標題 ベンゾジアゼピン系薬剤依存患者の不眠症状と減薬に対する認知行動療法の経過
3. 学会等名 第116回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 英論文の書き方
3. 学会等名 日本睡眠歯科学会 基礎講座2020 (研究編)(招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 角谷寛, 伊藤一樹, 上津昌広, 乳原彩香, 大道智恵, 松田有史, 宮本都和, 角幸頼, 松尾雅博.
2. 発表標題 疫学研究におけるパルスオキシメーターの睡眠時無呼吸スクリーニングとしての診断精度
3. 学会等名 第31回日本疫学会学術総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 森田えみ, 角谷寛, 山田尚登, 久保陽子, 竹内研時, 篠壁多恵, 川合紗世, 内藤真理子, 若井建志.
2. 発表標題 日常の森林浴頻度と不眠症との関連: J-MICC Study大幸研究
3. 学会等名 第132回日本森林学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Kadotani H, Ubara A, Sumi Y, Ito K, Matsuda A, Miyamoto T, Omichi C.
2. 発表標題 Self-isolation due to COVID-19 was not associated with changes in depression, sleepiness, and insomnia in Shiga prefecture, Japan
3. 学会等名 SLEEP2021 (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 坪井貴嗣, 波多野正和, 永井努, 佐々木剛, 小田陽彦, 江角悟, 山田浩樹, 角谷寛, 橋本保彦, 冨田哲
2. 発表標題 統合失調症薬物治療ガイドラインの改訂を目指して 抗精神病薬の副作用に関する章の方向性
3. 学会等名 第49回日本臨床精神神経薬理学会・第6回アジア神経性深夜薬学会大会・第29回日本神経精神薬理学会合同年会 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 一般住民における睡眠と心の健康について
3. 学会等名 第26回日本時間生物学会学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 簡易SAS診断の現状と展望：産業衛生分野や疫学研究に関して
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 Kyoto StudyおよびNinJa Sleep Studyより30-40歳未満の閉塞性睡眠時無呼吸障害の有病率
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 栗山健一, 鈴木正泰, 角谷寛, 吉中勇人, 山中真由美, 大森崇, 柏木香保里, 吉田政樹, 久津見弘, 内山真, 山田尚登
2. 発表標題 睡眠脳波を用いたうつ病診断補助機器の開発プロジェクト(AMED)
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 河村葵, 尾池祐輝, 川崎翠, 松尾雅博, 角谷寛, 車井祐一, 長尾賢太郎, 鷹見将規, 吉池卓也, 山田尚登, 栗山健一.
2. 発表標題 携帯型1-channel脳波計による睡眠評価システムの有用性検証
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 松尾雅博, 角幸頼, 角谷寛
2. 発表標題 RBD関連症状: 認知機能と運動機能の初期変化の関連と相違
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 クロノタイプと健康、身体活動
3. 学会等名 第28回日本睡眠環境学会学術大会学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 後藤 有貴, 藤原 幸一, 角 幸頼, 松尾 雅博, 加納 学, 角谷 寛.
2. 発表標題 手首アクチグラフによる週末の寝だめ有無の推定および変数重要度に基づいた要因検討
3. 学会等名 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2019 (SSI2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中田ゆかり, 角谷寛, 柴田英治
2. 発表標題 職域での快眠音システムを用いた睡眠効果に関する検討
3. 学会等名 第92回日本産業衛生学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 滋賀医科大学精神医学講座
2. 発表標題 滋賀医科大学精神医学講座の紹介
3. 学会等名 第115回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 金尾亮, 森田幸代, 角幸頼, 吉村篤, 飯田洋也, 角谷寛, 清水智治, 谷眞至, 山田尚登
2. 発表標題 高齢患者の術後せん妄発症に対する術前認知機能障害・不安の影響について
3. 学会等名 第115回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角幸頼, 松尾雅博, 栗山健一, 鷹見将規, 角谷寛
2. 発表標題 レム睡眠行動障害における抑うつ症状の異質性—自律神経障害および軽度認知障害との関連—
3. 学会等名 第115回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 森田幸代, 飯田洋也, 角谷寛, 清水智治, 角幸頼, 吉村篤, 谷眞至
2. 発表標題 術後せん妄発症をいかにして予測・予防するか? 消化器系手術患者における周術期調査からの検討
3. 学会等名 第24回日本緩和医療学会学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 仲山千佳夫, 藤原幸一, 松尾雅博, 加納学, 角谷寛
2. 発表標題 心拍変動解析を用いたCPAPの自律神経活動への短期的効果の検証
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角幸頼, 乳原彩香, 石川信一, 松尾雅博, 角谷 寛
2. 発表標題 レム睡眠行動障害における認知機能低下の特徴についての検討
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 乳原彩香, 角幸頼, 松尾雅博, 角谷寛, 石川 信一
2. 発表標題 レム睡眠行動障害におけるドパミン神経変性と認知機能低下の関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年 2019年



1. 発表者名	森田えみ、角谷寛、山田尚登、若井建志、菱田朝陽、岡田理恵子、田村高志、久保陽子、塚本峰子、門松由佳、内藤真理子
2. 発表標題	必要な睡眠時間の体質（ロングスリーパー）と人生の質の関連
3. 学会等名	日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	後藤有貴、藤原幸一、角幸頼、松尾雅博、加納学、角谷 寛
2. 発表標題	サポートベクターマシンに基づいた変数重要度による手首アクチグラフによる週末の寝だ め有無の推定および要因検討
3. 学会等名	日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	藤原幸一、木下貴文、角幸頼、松尾雅博、角谷寛、加納 学
2. 発表標題	ウェーブレット・シンクロスケーリング変換とランダムアンダーサンプリングによる高 精度睡眠紡錘波検出アルゴリズムの開発
3. 学会等名	日本睡眠学会第44回定期学術集会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	岩崎 絢子、仲山 千佳夫、藤原 幸一、角 幸頼、松尾 雅博、加納 学、角谷 寛
2. 発表標題	長期短期記憶と心拍変動に基づく睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング
3. 学会等名	2019年度人工知能学会全国大会（第33回）
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 Kadotani H, Takami M, Nishikawa K, Sumi Y, Fujii Y, Matsuo M
2. 発表標題 Insomnia Is Associated With Depression And Anxiety In Japanese City Government Employees
3. 学会等名 Sleep2019 ( 国際学会 )
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Iwasaki A, Nakayama C, Fujiwara K, Sumi Y, Matsuo M, Kano M, Kadotani H
2. 発表標題 Development of a Sleep Apnea Detection Algorithm using Long Short-Term Memory and Heart Rate Variability
3. 学会等名 2019 41st Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine & Biology Society (EMBC) (EMBC 2019) ( 国際学会 )
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ubara A, Sumi Y, Matsuo M, Ishikawa SI, Kadotani H.
2. 発表標題 Using the Japanese version of the brief assessment of cognition in schizophrenia (BACS-J) to assess cognitive function in patients with REM sleep behavior disorder.
3. 学会等名 Worldsleep2019 ( 国際学会 )
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Goto Y, Fujiwara K, Sumi Y, Matsuo M, Kano M, Kadotani H.
2. 発表標題 Causal analysis of "weekend catch-up sleep" using 1-week wrist actigraphy.
3. 学会等名 Worldsleep2019 ( 国際学会 )
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Nakayama C, Fujiwara K, Matsuo M, Kano M, Kadotani H.
2. 発表標題 Acute effects of continuous positive airway pressure therapy on the abnormal sympathetic nervous activities and heart rate variability of OSA patients on the consecutive nights.
3. 学会等名 Worldsleep2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kinoshita T, Fujiwara K, Sumi Y, Matsuo M, Kano M, Kadotani H.
2. 発表標題 Development of spindle detection algorithm by wavelet synchrosqueezed transform and random under sampling
3. 学会等名 Worldsleep2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 医学論文の種類;原著、症例報告、総説、短報告、臨床ヒント、手紙の違い
3. 学会等名 第18回日本睡眠歯科学会総会・学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中田ゆかり, 角谷寛, 山田尚登
2. 発表標題 単身赴任における睡眠や身体的・精神的健康に及ぼす影響について
3. 学会等名 第91回日本産業衛生学会 全国学会 in 熊本
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角谷寛、鷹見将規、西川公平、角幸頼、中林孝夫、藤井勇佑、松尾雅博、山田尚登
2. 発表標題 滋賀県某市市職員のプレゼンティーズム不良と不眠、平日睡眠負債、高ストレスの関係
3. 学会等名 第91回日本産業衛生学会 全国学会 in 熊本
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kadotani H, Takami M, Sumi Y, Nakabayashi T, Fujii Y, Matsuo M, Uetsu M, Yamada N.
2. 発表標題 Depression was prevalent and co-morbid with insomnia in sleep out-patient units.
3. 学会等名 第9回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kadotani H, Takami M, Nishikawa K, Sumi Y, Nakabayashi T, Fujii Y, Matsuo M, Yamada, N
2. 発表標題 Insomnia Is Associated With Presenteeism In Japanese City Government Employees
3. 学会等名 Sleep2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kuriyama K, Suzuki M, Kadotani H, Yoshimura A, Yoshinaka H, Yamanaka M, Tsuboi H, Ueda T, Mori A, Kashiwagi K, Yoshida M, Omori T, Kutsumi H, Uchiyama M, Yamada N.
2. 発表標題 Practical Use of a Single Channel Sleep EEG for Diagnosis of Major Depressive Disorder -Multicenter Exploratory Prospective Study (SEEDS)-
3. 学会等名 Sleep2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 仲山千佳夫、藤原幸一、松尾雅博、角谷寛、加納学
2. 発表標題 睡眠時無呼吸症候群患者における多変量統計的プロセス管理と心拍変動解析を用いた持続陽圧呼吸療法の自律神経活動への短期的効果の検証
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森田えみ、山田尚登、角谷寛、若井建志、川合紗世、岡田理恵子、田村高志、内藤真理子
2. 発表標題 がん罹患歴と朝型夜型との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 藤井勇佑、角谷寛、角幸頼、中林孝夫、鷹見将規、松尾雅博、山田尚登
2. 発表標題 不眠評価尺度とQOL低下・生産性低下の評価尺度の比較
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 車井祐一、鷹見将規、角幸頼、中林孝夫、尾池祐輝、長尾賢太郎、角谷寛、今井眞
2. 発表標題 食事摂取中に耐えがたい眠気が出現した症例
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角幸頼、松尾雅博、中林孝夫、鷹見将規、加根村隆、栗山健一、山田尚登、角谷寛
2. 発表標題 REM睡眠行動障害患者の症状転帰の予測：症状頻度の重要性
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 清水芳樹、角幸頼、中林孝夫、松尾雅博、栗山健一、山田尚登、角谷寛
2. 発表標題 ポストポリオ症候群と同時発症したREM睡眠行動障害の一例
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 鷹見将規、角谷寛、角幸頼、中林孝夫、藤井勇佑、松尾雅博、山田尚登
2. 発表標題 ISIとAISの比較 NinJa Sleep study
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐藤一道、山本知由、中村周平、後藤基宏、奥野健太郎、角谷寛、田賀仁、龍野耕一、古橋明文、佐藤光生、濱田傑
2. 発表標題 NPO法人日本睡眠歯科学会口腔内装置診療ガイドライン第2期ワーキンググループの作業報告と考察
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nagao K, Shimizu Y, Sumi Y, Nakabayashi T, Takami M, Matsuo M, Kuriyama K, Kadotani H
2. 発表標題 REM sleep behavior disorder; Coincidental appearance and possible pathological link to post-polio syndrome.
3. 学会等名 The 9th Congress of Asian Sleep Research Society (ASRS) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sumi Y, Matsuo M, Nakabayashi T, Takami M, Kanemura T, Kuriyama K, Kadotani H
2. 発表標題 Longer disease duration predicts treatment resistance of REM sleep behavior disorder
3. 学会等名 The 9th Congress of Asian Sleep Research Society (ASRS) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kadotani H, Takami M, Uetsu M, Matuo M
2. 発表標題 Insomnia and depression in two sleep out-patient units in Japan.
3. 学会等名 7th European Conference on Mental Health (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sumi Y, Matsuo M, Kuriyama K, Kadotani H
2. 発表標題 Disease duration rather than aging is a key predicting factor for covert progress of neurodegeneration in patients with rapid eye movement sleep behavior disorder
3. 学会等名 24th Congress of the European Sleep Research Society (ESRS) 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Matsuo M, Sumi Y, Kadotani H
2. 発表標題 Subjective sleepiness: its relationship to actual sleep tendency and neurophysiological changes
3. 学会等名 24th Congress of the European Sleep Research Society (ESRS) 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kadotani H, Takami M, Sumi Y, Nishikawa K, Uetsu M, Matsuo M
2. 発表標題 Athens Insomnia Scale detects depression with moderate accuracy in three Japanese settings
3. 学会等名 24th Congress of the European Sleep Research Society (ESRS) 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角幸頼、松尾雅博、栗山健一、鷹見将規、角谷寛
2. 発表標題 レム睡眠行動障害の抑うつ症状・自律神経症状・認知機能低下・睡眠呼吸障害
3. 学会等名 第56回睡眠呼吸障害研究会 (招待講演)
4. 発表年 2018年～2019年

1. 発表者名 山中真由美, 吉中勇人, 松田裕美, 森広美, 豊田妙子, 柏木香保里, 鈴木正泰, 吉田政樹, 大森崇, 角谷寛, 内山真, 久津見弘, 栗山健一, 山田尚登
2. 発表標題 AMED委託事業の臨床研究に伴う事務業務の検討
3. 学会等名 日本臨床試験学会 第10回学術集会総会
4. 発表年 2018年～2019年



1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 動物モデルの作製
3. 学会等名 第17回日本睡眠歯科学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 RBDの臨床
3. 学会等名 第12回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres (MDSJ)（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 睡眠関連呼吸障害の基礎知識
3. 学会等名 第63回 公益社団法人 日本口腔外科学会総会・学術大会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 身体疾患に伴う不眠対策に活かす行動科学
3. 学会等名 第31回総合病院精神医学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 栗山 健一, 鈴木 正泰, 角谷 寛, 吉中 勇人, 山中 真由美, 森 梓, 大森 崇, 久津見 弘, 柏木 香保里, 吉田 政樹, 内山 真, 山田 尚登
2. 発表標題 次世代の精神疾患の診断・客観的症候評価法の開発 睡眠脳波を用いたうつ病診断補助システムの開発
3. 学会等名 第114回日本精神神経学会学術総会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kadotani H
2. 発表標題 Effects of weekday sleep debt, chronotype and social jet lag on presenteeism in Japanese city government employees
3. 学会等名 The 3rd Asian Forum on Chronobiology (AFC)/The 9th Congress of Asian Sleep Research Society (ASRS)/The 43rd annual meeting of Japanese Society of Sleep Research (JSSR) Joint Symposium (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 松尾雅博、角幸頼、角谷寛
2. 発表標題 RBD発症年齢に見える特異性と共通性
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 栗山健一、鈴木正泰、角谷寛、吉中勇人、山中真由美、大森崇、柏木香保里、吉田政樹、久津見弘、内山真、山田尚登
2. 発表標題 PSGパラメーターとうつ病との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shun Sakai, Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Tadashi Sakata, Yuichi Ueda
2. 発表標題 Optimal Lead Selection Method to Improve Detection Rate of R-R Interval in Multiple-Lead Electrocardiogram
3. 学会等名 2018 IEEE Life Sciences Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Tadashi Sakata, Yuichi Ueda
2. 発表標題 Robust R-Wave Detection Under Long-Term Measurement Using HRV Sensor System with Automatic Gain Readjustment
3. 学会等名 2018 IEEE Life Sciences Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuma Chihara, Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa
2. 発表標題 Improving the Reliability of R-Wave Detection by a Microcontroller-Operated Wearable RRI Telemeter
3. 学会等名 IEEE EMBC 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuya Ishihara, Toshitaka Yamakawa
2. 発表標題 Evaluation of Implantable Cortical Multimodality Probe in a Feline
3. 学会等名 IEEE EMBC 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa
2. 発表標題 Evaluation Gain Readjustment Function to Reduce Measurement Errors in Long-Term Measurement
3. 学会等名 IEEE EMBC 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岩崎絢子, 仲山千佳夫, 藤原幸一, 藤原幸一, 角幸頼, 松尾雅博, 加納学, 角谷寛
2. 発表標題 長期短期記憶と心拍変動に基づく睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング
3. 学会等名 第33回 人工知能学会全国大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大平雅子, 横江顕彦, 五十棲計
2. 発表標題 クーリングダウンの実施が睡眠の質や翌日の疲労感に及ぼす影響
3. 学会等名 日本睡眠学会第43回定期学術集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Fumiya Sakane, Koichi Fujiwara, Miho Miyajima, Yoko Suzuki, Toshitaka Yamakawa, Manabu Kano, Taketoshi Maehara
2. 発表標題 Generalized Epileptic Seizure Prediction and Mechanism Analysis by Using Heart Rate Variability
3. 学会等名 IEEE BHI 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shun Sakai, Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Tadashi Sakata, Yuichi Ueda
2. 発表標題 Optimal Lead Selection Method for Improving Detection Rate of RRI from Multiple Leads Electrocardiogram
3. 学会等名 IEEE BHI 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Koichi Fujiwara, Manabu Kano, Miho Miyajima, Tadashi Sakata, Yuichi Ueda
2. 発表標題 Evaluating the Improvement Factor of R-Wave Detection Rate after Gain Readjustment
3. 学会等名 IEEE BHI 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Sayaka Ogawa, Koichi Fujiwara, Toshitaka Yamakawa, Erika Abe, Manabu Kano
2. 発表標題 Design of False Heart Rate Feedback System for Improving Game Experience
3. 学会等名 IEEE ICCE 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Koichi Fujiwara, Manabu Kano, Miho Miyajima
2. 発表標題 Tadashi Sakata, Yuichi Ueda, "Gain Readjustment Function to Reduce Measurement Errors in Long-Term HRV Monitoring with a Wearable Telemeter
3. 学会等名 IEEE LSC 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Shun Sakai, Kento Shoji, Toshitaka Yamakawa, Tadashi Sakata, Yuichi Ueda
2 . 発表標題 Automatic Selection Method of Optimal Lead for R-R Interval Measurement from Multiple Leads Electrocardiogram
3 . 学会等名 IEEE LSC 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 T. Yamakawa, K. Fujiwara, T. Hiraoka, M. Kano, Y. Sumi, F. Masuda, M. Matsuo, H. Kadotani
2 . 発表標題 Validation of HRV-Based Drowsy-Driving Detection Method with EEG Sleep Stage Classification
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Koichi Fujiwara, T. Kinoshita, Keisuke Kamata, Toshitaka Yamakawa, Manabu Kano
2 . 発表標題 Missing RRli Interpolation Algorithm Using Just-In-Time Modeling Framework and Its Application to HRV-Based Drowsy Driving
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Sayaka Ogawa, Koichi Fujiwara, Toshitaka Yamakawa, Hiroshi Kadotani, Masahiro Matsuo, Manabu Kano
2 . 発表標題 Estimation of Skin Blood Flow Change in Recumbent Position using Surface-Type Photoplethysmography Sensor
3 . 学会等名 IEEE EMBC 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Tomonobu Kodama, Keisuke Kamata, Koichi Fujiwara, Manabu Kano, Toshitaka Yamakawa, Ichiro Yuki, Yuichi Murayama
2. 発表標題 A New Infarction Detection Method based on Heart Rate Variability in Rat Middle Cerebral Artery Occlusion Model
3. 学会等名 IEEE EMBC 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fumiya Sakane, Koichi Fujiwara, Miho Miyajima, Yoko Suzuki, Toshitaka Yamakawa, Manabu Kano, Taketoshi Maehara
2. 発表標題 Seizure Prediction and Mechanism Analysis of Generalized Epilepsy based on Heart Rate Variability
3. 学会等名 IEEE EMBC 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小川景子
2. 発表標題 視覚刺激に対する主観反応の可視化
3. 学会等名 第8回 Biomedical Interface Workshop
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小川景子
2. 発表標題 夢と睡眠 - 夢の発生メカニズムの解明 -
3. 学会等名 日本睡眠環境学会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 瀬戸奏音・小川景子
2. 発表標題 睡眠中の不快な夢の生成要因の検討
3. 学会等名 日本睡眠学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 黒原玄弥・小川景子
2. 発表標題 色が感情知覚に及ぼす影響 ?事象関連電位を用いた検討-
3. 学会等名 日本認知心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 瀬戸奏音・小川景子
2. 発表標題 個人特性と気分状態が夢内容へ及ぼす影響
3. 学会等名 日本認知心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 江口愛実・小川景子
2. 発表標題 視聴覚統合が視覚刺激の記憶処理過程に及ぼす効果
3. 学会等名 日本認知心理学会
4. 発表年 2017年



1. 発表者名 小川景子・高橋和也・宮内哲・古田歩・仲泊聡
2. 発表標題 刺激輝度とラムダ反応 (P1, P2) に関する検討
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 伊崎翼・小川景子
2. 発表標題 個人の愛着スタイルが排斥・受容手がかりに対する注意配分に及ぼす影響
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 黒原玄弥・小川景子
2. 発表標題 画像の空間周波数が感情知覚に及ぼす影響
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山本周生・小川景子
2. 発表標題 新規の運動学習における効果的な運動イメージの導入タイミングと方法の検討
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 瀬戸奏音・小川景子
2. 発表標題 就床前の気分操作が不快な夢内容へ及ぼす影響
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 江口愛実・小川景子
2. 発表標題 聴覚刺激の同時呈示が視覚刺激の記銘処理過程に及ぼす効果
3. 学会等名 日本生理心理学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 H. Ohira M, Kato M, Nomura S.
2. 発表標題 Effects of LED lighting exposure during sleep on endocrine and autonomic nervous system activity
3. 学会等名 The 8th Lux Pacifica (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 H. Ohira M, Marumo
2. 発表標題 Effects of listening to music prior to napping on endocrine and autonomic nervous system activity
3. 学会等名 World Sleep 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yokoe A, H. Ohira M.
2. 発表標題 Effect of cooling down after strenuous exercise on the quality of sleep the same day, and the level of fatigue the following morning
3. 学会等名 World Sleep 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 睡眠・メンタルヘルスの疫学的研究(睡眠覚醒の制御調整因子と予測モデル)
3. 学会等名 第24回(2017年度)日本時間生物学会学術大会(招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 松尾雅博, 角幸頼, 角谷寛
2. 発表標題 レビー小体関連疾患の前駆病態として注目されるレム睡眠行動異常の最新の話題 RBD経過中に見られる症状頻度の変化と、精神機能との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森田えみ、内藤真理子、若井建志、角谷寛、山田尚登
2. 発表標題 若年者における睡眠不足・概日リズム睡眠障害・うつ病と社会的問題 若年者の睡眠特性 中高年の大規模一般集団の睡眠疫学調査との比較より
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鷹見将規, 角幸頼, 中林孝夫, 藤井勇佑, 松尾雅博, 大道千奈津, 駒田一朗, 田中俊彦, 栗山健一, 家森正志, 上津昌広, 角谷寛
2. 発表標題 同一医療機関における口腔内装置 (OA) 治療のための医科 歯科連携の現状
3. 学会等名 第54回睡眠呼吸障害研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 北村拓朗, 宮崎総一郎, 角谷寛, 加根村隆, ハルン・ピン・スライマン, 竹内頌子, 田畑貴久, 鈴木秀明
2. 発表標題 覚醒度に対するノンレム期とレム期の呼吸障害の影響の違いについて
3. 学会等名 第54回睡眠呼吸障害研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kadoatni H, Takami M, Nishikawa K, Matsuo M, Yamada N
2. 発表標題 Insomnia is a risk factor for fatigue among city officials in a Japanese
3. 学会等名 Society of Behavioral Sleep Medicine Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 西大路賢一, 経堂篤史, 小林正夫, 釜口麻衣, 望月直美, 藤田博, 角谷寛
2. 発表標題 睡眠時無呼吸症候群の診断と治療 - 健診から診療科への連携
3. 学会等名 第53回日本赤十字社医学会総会
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Masuda F, Matsuo M, Takahashi M, Sumi Y, Yamada N, Kadotani H.
2 . 発表標題 Sound condition dependent changes in brain electrical activities at the time of sleep onset.
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Yamakawa T, Fujiwara K, Hiraoka T, Kano M, Sumi Y, Masuda F, Matsuo M, Kadotani H.
2 . 発表標題 Validation of HRV-based drowsy-driving detection method with EEG sleep stage classification.
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Sumi Y, Matsuo M, Takao N, Kuriyama K, Yamada N, Kadotani H.
2 . 発表標題 Decrease of dopamine transporter correlates cognitive decline in rapid eye movement behavior disorder patients.
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nakayama C, Fujiwara K, Matsuo M, Kano M, Kadotani H.
2 . 発表標題 Acute effect of continuous positive airway pressure therapy on heart rate variability of SAS patients in consecutive nights.
3 . 学会等名 World Sleep 2017 ( 国際学会 )
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Kuriyama K, Suzuki M, Kadotani H, Yoshinaka H, Yamanaka M, Omori T, Mori A, Tsuboi H, Ueda T, Kashiwagi K, Yoshimura A, Yoshiike T, Takahashi M, Matsuo M, Morita S, Takami M, Fujii Y, Nakabayashi T, Yoshida M, Kutsumi H, Uchiyama M, Yamada N.
2. 発表標題 A research project aimed at developing practical use of sleep EEG for diagnosis of major depressive disorder: multicenter exploratory prospective study.
3. 学会等名 World Sleep 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kadoatni H, Takami M, Nishikawa K, Matsuo M, Yamada N.
2. 発表標題 Relationship between absenteeism/presenteeism and weekday sleep debt in government employees of a Japanese city
3. 学会等名 World Sleep 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柏木香保里、角谷寛、森梓、森田幸代、栗山健一、鈴木正泰、吉池卓也、吉村篤、高橋誠洋、松尾雅博、鷹見将規、藤井勇佑、中林孝夫、吉中勇人、山中真由美、津久見弘、内山真、吉田政樹、大森崇、山田尚登
2. 発表標題 睡眠脳波を指標としたうつ病診断補助プログラムの性能検証
3. 学会等名 第27回日本臨床精神神経薬理学会 年会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kokubo K, Tanaka T, Iwasa K, Sawa K, Kadotani H, Komori M
2. 発表標題 Preliminary study investigating influence of anti-depressant medication on diurnal physical activity patterns
3. 学会等名 2017 IEEE Life Sciences Conference (LSC) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森田えみ, 山田尚登, 角谷寛, 内藤真理子, 篠壁多恵, 岡田理恵子, 川合紗世, 菱田朝陽, 浜島信之, 若井建志
2. 発表標題 加齢による朝型化とセロトニントランスポーター遺伝子多型との関連
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 鷹見将規, 角幸頼, 藤井勇佑, 中林孝夫, 山本彬, 加根村隆, 家森正志, 上津昌広, 角谷寛
2. 発表標題 同一医療機関における口腔内装置(OA)治療のための医科-歯科連携の現状
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 角幸頼, 松尾雅博, 中林孝夫, 加根村隆, 栗山健一, 山田尚登, 鷹見将規, 角谷寛
2. 発表標題 REM睡眠行動障害におけるレビー小体病進行の包括的評価
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 山木清志, 川嶋隆宏, 菅野智, 森島守人, 角谷寛
2. 発表標題 快眠音の一般家庭における入眠潜時改善
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 村上純一, 西泰孝, 鷹見将規, 石田展弥, 角谷寛, 栗山健一, 山田尚登
2. 発表標題 睡眠外来での成人期ADHD/ASD特性の評価と診療への反映(症例検討)
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 荒井穂菜美, 角谷寛, 石川信一, 鷹見将規, 松尾雅博, 山田尚登
2. 発表標題 睡眠時無呼吸患者における不眠症状、日中の眠気、ソーシャルジェットラグがうつ症状におよぼす影響
3. 学会等名 日本睡眠学会第42回定期学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Gerstner JR, Perron I, Riedy S, Van Dongen H, Yoshikawa T, Kadotani H, Owada Y, Dickinson K, Yin J, Pack A, Frank M
2. 発表標題 The astrocytic FABP7 gene regulates sleep across phylogeny
3. 学会等名 SLEEP2017(国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kuriyama K, Suzuki M, Kadotani H, Yoshinaka H, Yamanaka M, Omori T, Mori A, Tsuboi H, Ueda T, Kashiwagi K, Yoshimura A, Yoshiike T, Takahashi M, Matsuo M, Morita S, Takami M, Fujii Y, Nakabayashi T, Yoshida M, Kutsumi H, Uchiyama M, Yamada N.
2. 発表標題 A Research Project Aimed at Developing Practical Use of Sleep EEG for Diagnosis of MDD - Multicenter Exploratory Prospective Study -
3. 学会等名 Japanese-American-German Frontiers of Science (JAGFoS) Symposium(国際学会)
4. 発表年 2017年



1. 発表者名 角谷寛, 角谷登美子, 荒井穂菜美、鷹見将規, 伊藤祐康, 松尾雅博, 山田尚登
2. 発表標題 男性職員を対象とした、構造化面接と自記式質問票によるうつ病のアセスメント
3. 学会等名 第39回日本生物学的精神医学会・第47回日本神経精神薬理学会 合同学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 睡眠研究の世界的流れのオーバービュー
3. 学会等名 第16回日本睡眠歯科学会総会・学術集会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kadotani H
2. 発表標題 Interdisciplinary and trans-disciplinary sleep research
3. 学会等名 Japanese Society of Sleep Research International Forum on Somnology 2017（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 不眠とメンタルヘルス
3. 学会等名 第121回近畿精神神経学会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kadotani H
2. 発表標題 Certification system in Japanese sleep medicine (Sleep medicine in Asia: Across the discipline)
3. 学会等名 World Sleep 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 角幸頼、松尾雅博、中林孝夫、澤田幸子、加根村隆、鷹見将規、今井眞、栗山健一、山田尚登、角谷寛
2. 発表標題 頭位変換により症状変動を示す閉塞性睡眠時無呼吸：多系統萎縮症に特徴的な初期症状の可能性
3. 学会等名 睡眠呼吸障害研研究会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 角谷寛
2. 発表標題 遠隔医療について
3. 学会等名 第9回 北東睡眠医療研究会 冬季セミナー (招待講演)
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計5件

1. 著者名 角谷寛 (分担執筆)	4. 発行年 2020年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 712
3. 書名 睡眠学	

1. 著者名 角谷 寛 (福井 次矢 編)	4. 発行年 2019年
2. 出版社 医学書院	5. 総ページ数 2160
3. 書名 今日の治療指針 2019年版	

1. 著者名 角谷寛 他	4. 発行年 2019年
2. 出版社 医学書院	5. 総ページ数 2160
3. 書名 今日の治療指針 2019年版 [ デスク判 ]	

1. 著者名 角幸頼、松尾雅博、角谷寛 (千葉 茂 編)	4. 発行年 2019年
2. 出版社 新興医学出版社	5. 総ページ数 136
3. 書名 睡眠の診かた 睡眠障害に気づくための50症例	

1. 著者名 角谷寛 (分担執筆)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 医歯薬出版株式会社	5. 総ページ数 180
3. 書名 医学のあゆみ 別冊睡眠障害診療29のエッセンス	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

## 6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	藤原 幸一  (Fujiwara Koichi)  (10642514)	名古屋大学・工学研究科・准教授    (13901)	
研究分担者	増田 史  (Masuda Fumi)  (10647712)	滋賀医科大学・医学部・客員助手    (14202)	
研究分担者	角 幸頼  (Sumi Yukiyoshi)  (10772923)	滋賀医科大学・医学部・助教    (14202)	
研究分担者	大平 雅子  (Hasegawa-Ohira Masako)  (40616190)	滋賀大学・教育学部・准教授    (14201)	
研究分担者	山川 俊貴  (Toshitaka Toshitaka)  (60510419)	熊本大学・大学院先端科学研究部(工)・准教授    (17401)	
研究分担者	松尾 雅博  (Matsuo Masahiro)  (70456838)	滋賀医科大学・医学部・非常勤講師    (14202)	
研究分担者	加納 学  (Kano Manabu)  (30263114)	京都大学・情報学研究科・教授    (14301)	2020年度より
研究分担者	小川 景子  (Ogawa Keiko)  (70546861)	広島大学・総合科学研究科・准教授    (15401)	2018年度まで

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------